

2021年5月16日

一般（クラブ・大学）登録チーム 各位

秋田県バレーボール協会  
競 技 委 員 会

## 2021年度の秋田県協会の大会運営について（連絡）

以下の対応を行うので、各チームで確認いただきますようよろしくお願いいたします。

- ① 大会要項は、別紙の通りとなります。  
（県民体育大会は、別途連絡いたします。）
- ② 大会申込は、1か月前よりJVA-MRSにて行います。  
（9人制社会人・9人制実業団・9人制総合の県予選は別紙のとおり）
- ③ 天皇杯皇后杯県予選では、部長、トレーナーのベンチ入りが認められます。
- ④ 新型コロナウイルス感染症の影響で、直前で大会を中止する場合があります。
- ⑤ 県予選会で代表確定したチームは、本大会に必ず参加願います。
- ⑥ 大会参加の際には、参加者全員（スタッフ・選手）が「健康チェックシート」を提出してください。（2週間前からの検温値の記入が必要）
- ⑦ 大会申し合わせ事項は、別紙の通りとしますが、ただし、大会や新型コロナウイルス感染症対策により追加や変更となる場合があります。

以上

問い合わせ先： 競技委員長 嶋貫 勝 mail: vbshima@gmail.com TEL: 090-8277-1822 （平日は18時～21時に限る）
--

## 大会申し合わせ事項（一般・各大会共通）

\*各大会で追加・変更する場合がある

2021年5月22日  
秋田県バレーボール協会  
競技委員会

### 1. 大会申込

- (1) JVA-MRSにて行う。(期日に遅れた場合は、いかなる理由でも受け付けない。)
- (2) 大会参加料は、県体を除き当日持参とする。
- (3) 協会からの連絡は、電子メールを使用する。添付資料でデータ送信するため、対応ができるアドレスを申込時に届出ること。
- (4) 緊急時は、申込責任者に直接連絡を行うため、申込責任者の携帯電話を届出ること。

### 2. 試合運営方法

- (1) 2021年度公益財団法人日本バレーボール協会競技規則による。
  - ・大会使用球 男子モルテン(V5M5000)、女子ミカサ(MVA300)
  - \*マスターズ種目は、男女ともミカサとする。**
  - ・1ボールシステムで行う。
  - ・高温の場合、熱中症予防の観点から、「給水のためのタイムアウト」を採用する。また、試合間を余裕をもって長めに取り、館内換気を行う場合がある。
- (2) トーナメント戦、3セットマッチとし、3位決定戦は行わない。  
(参加チーム数によりリーグ戦で行う場合がある)  
(試合間および試合設定時間は、大会ごとに別途定める)
- (3) コンポジションシートは、試合前の所定の時間までに各会場の本部へ提出し、競技委員の確認を得ること。  
第1試合・・・試合開始30分前 第2試合以降・・・前の試合第1セット終了時  
(連続試合のみ前の試合終了5分以内)
- (4) 試合間の練習は、隣のコートが試合中でも、スパイク等の練習を認める。ただし隣の試合に影響のないよう配慮すること。
- (5) 次の試合のチームのタイム間やセット間のフロアでの練習は禁止とする。試合終了の挨拶が終わり、コートおよびベンチの消毒作業が終了し、大会役員の指示があるまでコートに入らないこと。
- (6) コートオフィシャル
  - ・第1試合は、第3試合の両チームに、第2試合以降は前の試合の負けチーム(事前に割り当てを行う場合がある)
  - ・前の試合終了後5分以内に記録席前に集合すること。
  - ・記録員1名、アシスタントスコアラー1名、点示員1名、ラインジャッジ4名
- (7) 試合中のワイピングはコートの選手で行うことを原則とするが、ベンチメンバーからもしくはベンチメンバー以外のクイックモップを2名まで認める。
- (8) ベンチメンバー以外のクイックモップを行う場合は、記録席の横に1人、ベンチ後方に1人が待機すること。その場合に応援等(アイシングやドリンク作りも含む)は禁止する。

### 3. ベンチスタッフ

- (1) 規定のマークを明確に判別できる位置(左胸部が望ましい)につけること。
- (2) ベンチスタッフの服装は、選手と異なるトレーニング・ウェアを着用する場合、統一されたものを着用すること。(ランニングシャツ・ハーフパンツ等不可)
- (3) スタッフ変更は代表者会議(または、各チームの初日の受付)にて受け付ける。
- (4) 大会申込以外のメンバーを新たにスタッフとして追加申請する場合は、確認のためにJVA-MRSによるチーム加入一覧表を提出すること。

#### 4. ユニフォーム・シューズ・サポーター

- (1) 選手のユニフォーム・シューズ・サポーターは、JVAの公認するメーカー製であること。公認メーカー以外を着用する場合にはそのロゴを露出しないようにすること。

- 公認企業以外のものを使用する場合は、各チームが予めロゴやラインを露出させないように処理をする。  
ユニフォームおよびサポーター:ロゴを露出させないように処理をする。  
シューズ:そのラインの一部を隠すなどの処理をする。
- ベンチに入るチーム役員についても同様の取扱いとする。
- プロトコールからゲーム終了までの取扱いとするが、試合後の閉会式などは含むものとする。

- (2) ユニフォームのチーム名は登録したチーム名又はそれを表す略称名であること。なお、ユニフォームに都道府県名を付ける場合、チーム名より小さくすること。
- (3) クラブ・大学等でユニフォームに企業広告を掲載する場合には、協会宛にユニフォーム広告申請書を提出すること。
- (4) リベロプレーヤーは、他のプレーヤーと対照的な色のユニフォームを着用すること。
- (5) ユニフォームの袖、裾、首、パンツからはみ出すインナーや、くるぶしの隠れない丈のソックスの着用は禁止する。
- (6) フロア内でユニフォームの着替えはしないこと。(観客席、廊下等も同様)

#### 5. 新型コロナウイルス対策

##### 入館の際は、受付→手指の消毒→検温→健康管理シートの提出

- (1) 新型コロナウイルス感染症対策のため、大会要項の記載内容に変更が生じる場合は、別途連絡する。(申込責任者にメール送信する)
- (2) 開会式、閉会式は原則行わない。
- (3) すべての参加者(すべてのチームスタッフ・選手および大会役員)は、JVAが定める「バレーボール競技に関わる大会運営ガイドライン」を遵守すること。
- (4) 入館時に、大会14日前からの検温結果を記入した「健康チェックシート」を提出すること。(JVAのホームページからもダウンロード可能)
- (5) 入館時に、検温を行い、37.5度以上の場合は入場しないこと。  
・37.0℃~37.4℃の場合は、自己管理のもと、十分に注意して行うこと。  
ただし絶対無理をしないこと。  
・体調がすぐれない場合は速やかに大会本部まで申し出ること。
- (6) 参加者が以下の事項に該当する場合は、参加の見合わせること。  
・体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)  
・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合  
・直近14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- (7) 他の参加者と試合以外の接触を極力避けること。更衣室やトイレ、ホールなどの共有施設を使用する場合でも、密にならないように短時間での対応をすること。
- (8) 試合への出場選手以外は、チーム関係者全員がマスクを着用すること。また、自身の感染リスクや他の選手に配慮してコート内の選手がマスクを着用してもよい。  
・ベンチの選手及びチームスタッフは、ベンチ内及びウォームアップエリアではマスクを着用すること。
- (9) 競技中も選手、スタッフ同士の接触機会を減らすよう、以下の点に留意すること。  
・試合前の円陣や、陣地での集合時においてもできるだけ密集・接触を避ける。  
・競技中のハイタッチは避け、腕のタッチにとどめる(できるだけ避ける)。  
・競技中は靴底を手でさわらない(シューズクリーナーなどの活用)。  
・ベンチでは離れて座り、ウォームアップエリアでも密に気をつけて私語は慎む。  
・タオル、水ボトル、アイシングパックなどの共用は禁止する。

- (10) 試合前のコイントス時、キャプテンと審判間のあいさつや試合前後の握手は、一礼に代える。
- (11) 観客も含め、大きな声で会話、応援等をしないこと。また、以下の行為は禁止する。
  - ・他者との握手・抱擁・ハイタッチなど
  - ・円陣
  - ・声を出しての応援や声だしを先導するような応援
  - ・指笛による応援
  - ・ハイタッチや肩を組んでの応援
  - ・タオルや部旗を振り回す行為
  - ・チアスティックの持ち込み及び応援
  - ・楽器、ハンドマイク、メガホンの使用
- (12) ゴミは各チームで責任をもって持ち帰ること。
- (13) 立ち入ることができるのは、大会本部で指定している場所のみとする。  
※それ以外のホワイエ・ホール・トレーニングルームなどの一般利用者に開放している箇所には、みだりに立ち入らないこと。
- (14) 上記の他に、会場の施設管理者が定める感染予防対策がある場合は、遵守すること。
- (15) 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、協会に対して速やかに報告すること。（検査等は、保健所の指示に従うこと）

## 6. その他

- (1) 練習コートは準備しない。
- (2) 大会参加者は、事前に健康診断を受けること。選手の健康管理については、チーム及び個人の責任としてこれを受け止め、充分留意すること。なお、競技中の負傷については、応急処置を行うが以後の責任は負わない。
- (3) 地震、風水害等の自然災害及び感染症等により大会が中止された場合は、参加チームのチーム旅費及び宿泊費の補償はしない。

以上

**健康チェックシート（提出用）**

本健康チェックシートは、JVAの加盟団体が開催する各種大会・講習会において、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、来館者の健康状態を確認することを目的としています。

本健康チェックシートに記入いただいた個人情報について、各協会及び主催者は、厳正なる管理のもとに保管し、大会・講習会等運営関係者の健康状態の把握、来場可否の判断および必要なご連絡のためにのみ利用します。また、個人情報保護法等の法令において認められる場合を除き、ご本人の同意を得ずに第三者に提供いたしません。但し、大会会場にて感染症患者またはその疑いのある方が発見された場合は、必要な範囲で保健所等に提供することがあります。

## &lt;基本情報&gt;

チーム名 又は 所属		所属	
フリガナ		生年月日	西暦 年 月 日 ( 歳)
氏名		携帯電話番号	
		Eメール アドレス	
自宅住所	〒		

## &lt;大会当日までの体温&gt; 各週の来場初日にご提出ください。来場初日14日前からの記録をお願いします

日付	起床時体温	日付	起床時体温	日付	起床時体温	日付	起床時体温
/ ( )	℃	/ ( )	℃	/ ( )	℃	/ ( )	℃
/ ( )	℃	/ ( )	℃	/ ( )	℃	/ ( )	℃
/ ( )	℃	/ ( )	℃	/ ( )			
/ ( )	℃	/ ( )	℃	/ ( )			

## &lt;大会前2週間における健康状態&gt; ※該当するものに「✓」を記入してください。

チェック項目	チェック欄
① 平熱を超える発熱がない	
② 咳（せき）、のどの痛み等の風邪症状がない	
③ だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）がない	
④ 臭覚や味覚の異常がない	
⑤ 体が重く感じる、疲れやすい等の症状がない	
⑥ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がない	
⑦ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいない	
⑧ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間が必要とされているへの渡航または当該在住者との濃厚接触がない	
⑨ その他、気になること（以下に自由記述）	